

## 前年度の改善方策について実行した改善結果

令和6年度に向けた学校経営改善策	改善方策について実行した改善結果
<p>【1】学校の重点目標</p> <p>①主体的に考え、課題解決に努める子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業において、興味関心を高める教材提示や自分の考えを書いて伝える場面、話し合いの場面を設定してまいります。振り返り等で自己評価を行ってまいります。</li> <li>・道徳や特別活動等あらゆる教育活動において、キャリア教育を意識し、自分の考えを書いたり発表したりし、振り返り等で自己評価を行ってまいります。</li> </ul> <p>②粘り強く最後までやり遂げる子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期ごとに、係や当番の担当を決め、活動内容を確認しつつ、学期ごとに自分の目標について振り返ります。</li> <li>・学期ごとに目標を明確にするとともに、授業においてもねらいを提示し、自分の学習状況や達成度について振り返り等自己評価を行ってまいります。</li> </ul> <p>③健康な心や体を自らつくろうとする子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でお世話になっている緑のレンジャーさん、校内のお客様等へも、きもちのよい挨拶ができる児童の育成を図ります。生活指導・目標等で継続的に指導するとともに、学び舎で連携し「あいさつ運動」に取り組み、挨拶の良さ、大切さを実感できるようにします。</li> <li>・体育の授業において体力強化に努め、体力テストの向上に努めてまいります。</li> <li>・読書について、毎学期目標を決めて取り組む。また委員会活動、PTAサークルとの連携をより図っていき読書活動を充実させていく。</li> </ul>	<p>① タブレット端末アプリ「ロイロノート」を活用し、個々の考えを伝え、多様な考えを共有する機会が多くの子で行うことができました。自分の考えを書く時間を確保することで、友達の考えを共有することで自分の表現を広げる活動を行うことができました。</p> <p>道徳や特別活動でキャリア教育を行っていますが、児童が自分の将来や未来に結びつけて考えられたかはまだ、今後の課題として取り組みます。</p> <p>② 日々の活動で役割を果たすことができたか振り返りをショートスパンで行うことによって、次の行動で改善を図ることができた。</p> <p>③ 今年度は、生活委員会を中心とした「あいさつ運動」を年間を通して実施しました。さらに、各学年の担当月を決めて、全児童があいさつをする機会をもつことであいさつの意識を養うことができました。</p> <p>体育の授業を中心に、中休み、昼休みは校庭あそびを推奨したりしつつ、健康な体作りに取り組みました。また各学級での読書活動に加え、図書委員会やPTAサークルによる読み聞かせ活動を継続して行いました。</p>
<p>【2】基礎的・基本的な学習内容の徹底及び、思考力・判断力・表現力の育成</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の授業では、「ことば」を中心にして授業を構成し表現していくことが、児童一人一人の発達段階及び特性を考慮し、図で表したりタブレット等を用いたりした実践をしています。</li> <li>・校内研究では、算数を中心に、授業改善に取り組んでまいります。またＩＣＴ機器を使った授業を効率的に取り入れてまいります。</li> <li>・キャリア未来デザイン教育の一環として、自分の生き方や将来のことについて考える授業を展開してまいります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を使って授業を行うことに慣れてきました。主にロイロノートを活用し、学級内での共有する活動を全学年で実施しました。それぞれの考えを共有して、学び合う場面も増えてきました。写真の送信、ローマ字入力など、各学年で押さえておきたいラインを構築していきます。</li> </ul>
<p><b>【３】地域との連携で実現する質の高い教育の推進について</b></p> <p>①学校ホームページ、学校便り、連絡メール等を充実させ、情報発信に努めていきます。学校ホームページでは、行事の様子だけでなく、日頃の教育活動にも着目し、学校教育の過程を伝えていけるよう努力します。ペーパーレス化を順次すすめてまいります。</p> <p>②自分づくりにつながる「体験型教育」を重視し、学校支援コーディネーターの方々の協力を基に、より地域と連携を図りながら、授業ボランティアや直接的または間接的な体験を通して人とのかかわりあう機会を作ります。</p> <p>③幼稚園、小学校、中学校と連携しながら、一連の連続した教育活動の実施を目指してまいります。</p> <p>④『なかたまの学び舎』をさらに充実できるよう、中学校と連携した授業、児童会活動、年々積み上げてきた活動を継続して行い、情報発信をしてまいります。</p>	<p>① 学校ホームページで、地域の方への学校情報公開・日常の児童の学びの様子を積極的に紹介してきました。また、学校連絡メール「すぐーる」での学校だよりの配信によりペーパーレス化を進めて参りました。また、緊急時などの連絡も保護者の皆様とのスムーズな連携を図ることができたのではないかと考えます。</p> <p>②③音楽会では、なかたまの学び舎で連携している中町幼稚園と保育園を招待して交流をすることができました。入学前の園児にとっては学校へ入学する意欲と希望に結びついたと考えます。また、１年生との交流授業も実施し、園児にとっても中町小学校がより身近に感じられたことと思います。</p> <p>④「なかたまの学び舎」は、教員同士の交流を図りました。授業観察やふれあいホールで、合同の講演会を開き交流を深めることができました。</p>
<p><b>【５】安全、安心と学びを充実する教育環境の整備について</b></p> <p>①地震、災害が発生した時に適切に児童が自分の命を守ることができるよう、避難訓練 を確実に実施していきます。また、現代社会における様々な命を脅かす事柄への対応を考え、学校として備えていけるようにしていきます。</p>	<p>① 避難訓練においては、「お・か・し・も・ち」を守りながら真剣に取り組んでまいりました。また、２次避難所への避難訓練も再開することができました。</p> <p>② 安全教室や不審者情報など、警察や近隣と連携をしながら進め</p>

②不審者情報等は、警察と連携し、迅速な情報発信、児童の命を最先に考えた措置をとってまいります。

て参りました。